

〈令和6年度〉

1 女性活躍分野

〈令和6年度〉

テーマ／「女性のキャリアの保健室」試行で見た課題と対策

■ 会議の開催状況

10月 1日／市長同席の座談会

○ 会議で示された個別意見数／5項目

【会議出席者】

氏名	所属等
及川 雄太	青年会議所
川村 健太	(株) カワムラ
高橋 和恵	令和5年度参加者 (公募)
難波 俊哉	令和5年度参加者 (公募)
長谷川 愛実	じもじょき旭川
早川 舞	商工会議所女性会
山田 貴子	womomラボ
渡邊 千尋	(株) ネクストディケイドコンサルティング

■ 個別意見一覧

意見概要 1-1 試行「女性のキャリアの保健室」の常設に向けた改善点／5項目

取組の方向性【1-1-1】機会の拡大

個別意見	担当課 関係課	検討結果・取組実績
1 日程調整をしにくい方でも「女性のキャリアの保健室」に参加しやすいよう、対面以外にも、オンラインでの相談をできるようにするなど、開設時間の幅を広げてはどうか。	女性活躍 推進課	実施 令和7年6月から「みんなのキャリアの保健室」を実施し、その中で次の対応を行いました。 ○オンライン相談を導入 ※開設時間を限定せず、希望時間を調整可能。
2 総合庁舎だけでなく、支所に簡単なブースを設けるなど、「女性のキャリアの保健室」を職場や市内の広域に広げ、アクセスしやすくすることで、より気軽に利用できるよう検討してはどうか。	女性活躍 推進課	実施 令和7年6月から「みんなのキャリアの保健室」を実施し、総合庁舎で面談対応を行っていますが、物理的に総合庁舎には行きづらい人でも気軽に利用できるようオンライン相談を実施しています。

取組の方向性【1-1-2】周知の工夫

個別意見	担当課 関係課	検討結果・取組実績
1 図書館など人の集まる場でチラシを配布したり、若年層向けにLINEの活用、子育てから復職する人などに向け、「女性のキャリアの保健室」の周知方法を検討してはどうか。	女性活躍 推進課	実施 図書館などの市有施設でのポスター掲示、チラシ設置、SNSを活用した幅広い層への周知を実施しました。

取組の方向性【1-1-3】サポートの拡充		
個別意見	担当課 関係課	検討結果・取組実績
1	女性活躍 推進課	<p>実施</p> <p>事業者にとっても有用なものとするための取組として、「みんなのキャリアの保健室」の相談内容から就労者ニーズを分析し、ホームページで情報発信をしています。また、令和7年5月には、「みんなのキャリアの保健室」相談員による企業向け人材定着セミナーを開催しました。協力事業者を増やす取組として、令和7年度から、従業員に「みんなのキャリアの保健室」を積極的に周知してもらう事業者登録制度を設けました。登録事業者には「多様な働き方推進事業者認定・表彰制度」を活用した企業PR、登録事業者限定の「人材定着」等に関する情報交換会、「みんなのキャリアの保健室」の相談員（中小企業診断士）による年1回の無料個別相談、職場環境づくりや人材確保に関するセミナーなどの特典を付与しています。</p>
2	女性活躍推 進課	<p>実施</p> <p>誰でも相談できる窓口であることを打ち出すため、相談窓口の名称を「女性のキャリアの保健室」から「みんなのキャリアの保健室」に変更しました。女性のキャリア形成に関する相談だけではなく、仕事や職場の悩み、子育てや介護を行いながらのキャリア形成、起業や副業のアドバイスなど、働く上での様々な悩みについて、男女問わず誰もが相談できる事業へと見直しました。</p>

2 外国人分野

〈令和6年度〉

テーマ／「What you feel about ASAHIKAWA LIFE」

～旭川での暮らしについて感じていること～

■ 会議の開催状況

11月16日／市長同席の座談会

○ 会議で示された個別意見数／8項目

【会議出席者】

氏名	出身国
ジョン・ダニエル・マビランガン	アメリカ
レイチェル・ホー	シンガポール
チャン・ハンナ	韓国
ピーター・イシュトワン・ゲル	イギリス
臧晨璐（ゾウ・シンロ）	中国
劉佳遙（リュウ・カヨウ）	中国
金鍾賢（キム・ジョンヒョン）	韓国
趙炫相（チョウ・ヒョンサン）	韓国
アルフィアン・ヒダヤット	インドネシア
スス・モー	ミャンマー
キラン・チャンド	ネパール
ケンドール・バラス	カナダ
デイリー・スパングラ	アメリカ

■ 個別意見一覧

意見概要 2-1 旭川での暮らしをより快適に／8項目

取組の方向性【2-1-1】交通機関

個別意見	担当課 関係課	検討結果・取組実績
1 車を持っていない人に向け、バスの増便など、交通の便を良くしてほしい。 バスやJRの料金支払いのシステムがバラバラで使いにくいいため、外国人にも分かりやすくしてほしい。	交通空港課	バスの増便や運行時間については、人材不足や財源など課題の多い状況にありますが、交付金等を活用しながら、減便のペースがなだらかになるよう維持・確保することについて、事業者と連携して取り組んでおります。 支払・決済方法については、令和6年3月から道北バス株式会社、令和7年2月から旭川電気軌道株式会社の一部路線で、タッチ決済対応のカード等による乗車サービスを開始しています。 また、市内のバス料金支払いについては、チャージのプレミアムや乗り継ぎ割引など、利便性の高いICカードについての周知を推進しております。

個別意見		担当課 関係課	検討結果・取組実績
2	バス停、道路案内標識などの交通案内看板において、外国人にとって分かりやすい表記(英語、中国語など)の案内板が少ない。	交通空港課	<p>実施</p> <p>新たな案内看板の設置については、設置費や維持費が課題です。代替する手法として、旭川公共交通マップの改訂や、旭川駅前のバス案内サイネージ及びバスキタ！旭川での多言語対応に取り組んでいます。また、多言語で目的地までルート検索ができるGoogleMapの活用についても推進してまいります。</p>
取組の方向性【2-1-2】情報発信			
個別意見		担当課 関係課	検討結果・取組実績
1	外国人向けの情報が不足しており、自分で得られる情報にも限界があるため、積極的に情報発信してほしい。 周知不足により情報を得られないことがあるので、外国人にとって効果的な情報発信をしてほしい。	都市交流課	<p>実施</p> <p>外国人向けの情報周知について、令和7年4月に旭川市国際交流センターのホームページ改修（多言語対応）を行いました。また、外国の方の情報収集手段としてSNSの利用が多いことから、X、Facebook、Instagramなど複数のSNSを活用し、AICのイベントや外国人向けの情報発信（頻度、内容）を充実させました。</p> <p>そのほかにも、令和8年2月から国際交流センターを紹介するチラシを転入・転居手続を行う外国人に対して、市民課及び各支所で配布しております。</p>
2	外国人が入居できるアパートを探しやすくしてほしい。	建築総務課	<p>実施</p> <p>外国人、高齢者など、住宅の確保に特に配慮を要する方に対して、不動産店と連携し、民間賃貸住宅物件の情報提供を行う「協力不動産店制度」を実施しました。</p>

取組の方向性【2-1-3】相談窓口		
個別意見	担当課 関係課	検討結果・取組実績
1	旭川市国際交流員だけでなく、複数箇所に外国人の相談や話を聞いてくれる場所がほしい。	<p>実施</p> <p>旭川市国際交流センターにおいて、対面での相談のほか、電話やオンラインによる相談対応を行っております。今後も相談内容に応じた必要な関係機関と連携し、改善を図ってまいります。</p>
2	暮らしの手続に関する外国人向けの相談窓口やウェブサイトがほしい。	<p>実施</p> <p>Webサイトとして、旭川市のホームページは暮らしの手続などの情報を5か国語（英語、韓国語、簡体字、繁体字、ロシア語）で閲覧できます。旭川市国際交流センターのホームページ（英語・スペイン語・韓国語対応可）では、イベントなどの情報を掲載しているほか、生活や観光などの各種相談対応を行っています。</p> <p>また、移住やビザのことなど、市で対応できないことなどについては、関係機関を紹介しております。</p>
取組の方向性【2-1-4】交流		
個別意見	担当課 関係課	検討結果・取組実績
1	外国人同士の交流を増やしたい。	<p>実施</p> <p>AICにおいて様々な交流事業を行っていることから、SNSやHPを活用しながら情報の周知・発信を充実させてまいります。</p>
2	外国人が様々な情報交換等ができる掲示板を設置してほしい。	<p>実施</p> <p>旭川市国際交流センター内に、外国人や市民が気軽に情報交換、交流のできる掲示板を設置しており、既存の取組を広く周知することも含め、SNSでの発信や、Webを介した交流促進などについても検討を継続してまいります。</p>

3 子育て分野

〈令和6年度〉

テーマ／“遊び”から考えるインクルーシブ

■ 会議の開催状況

2月14日／市長同席の座談会

○ 会議で示された個別意見数／3項目

【会議出席者】

氏名	所属等
楠 祐一	北海道療育園医療主幹
熊田 広樹	旭川市立大学短期大学部幼児教育学科教授
高村 小織	旭川市児童センター北地区館長
田澤 淳子	春光中央地区主任児童委員
戸塚 義則	旭川地域児童デイサービス連絡協議会会長
松山 奈々	ほのぼの保育園園長
我妻 則明	春光中央地区市民委員会青少年部長
外4名	愛育センター利用者

■ 個別意見一覧

意見概要 3-1 インクルーシブを実現する園庭の整備（愛育センター）／3項目

取組の方向性【3-1-1】どんな子どもも楽しめる園庭

個別意見	担当課 関係課	検討結果・取組実績
1 ・一般の公園では遊具の使い方が分からないことや、言葉でコミュニケーションをとれないこともあるので、愛育センターの園庭は安心して利用でき、どんな子どもも楽しめる園庭にしてほしい。	愛育センター	実施 誰もが安心して利用できるよう、遊具や園庭の運用方法について検討しました。遊具の選定や整備コンセプトについて、未来会議参加者のうち2名をプロポーザル審査会委員に起用することで、その意見を反映させました。

取組の方向性【3-1-2】地域の交流の場となる園庭

個別意見	担当課 関係課	検討結果・取組実績
1 ・地域の小中学校、高齢者等の地域住民のほか、市立大学や児童発達支援事業所と連携した取組を行うなど、愛育センターや園庭を地域交流の場として生かしてはどうか。	愛育センター	地域住民のほか、幼児教育や児童発達支援を学ぶ学生、児童発達支援事業所などの園庭を活用した連携手法や、近隣の保育施設等との交流保育や、愛育センター利用児以外の園庭利用を想定した整備内容について検討してまいります。 園庭の設計や遊具等の整備及び、ソフト事業の展開に当たり、連携対象となる団体の未来会議参加者に意見聴取等を行うなど検討を進めています。

取組の方向性【3-1-3】デザインコンペティションの活用

個別意見	担当課 関係課	検討結果・取組実績
<p>1</p> <p>・園庭作りに当たってデザインコンペティションを活用してはどうか。</p>	<p>愛育センター</p>	<p>実施</p> <p>園庭整備の契約は、園庭の実施設計と施工を一体として、事業者がデザインを含めて提案する公募型プロポーザル方式を採用しており、プロポーザル審査会を経て令和7年6月に契約しました。</p>

